普天間返還!新基地断念!署名にご協力を!

基地の押付け=沖縄差別に反対!

沖縄を裏切った鳩山政権が崩壊して以降、沖縄基地問題の報道がめっきり減ってしまいましたが、沖縄の基地問題は何ひとつ解決していません。菅政権は発足早々、5月28日の「日米共同声明」を踏襲すると表明、辺野古への新基地建設計画の回帰、新たな基地負担の沖縄への押付けを確認しています。

敗戦間際に「捨て石」にされて沖縄戦を強要され、戦後も一貫して米 軍基地・日米安保体制の負担と犠牲が集中的に押付けられてきた沖縄を、 またしても切り捨て、負担を強要しようという姿勢です。沖縄差別その ものであり許されるものではありません。私たちももはや無自覚は許さ れません。黙っていたら、沖縄差別に手を染めたも同然です。

危険な「日米共同声明」一撤回を求めましょう!

一方、「日米共同声明」は、辺野古回帰の内容だけにとどまりません。 2006年の米軍再編ロードマップ合意からさらに踏み込んで、米軍と自衛 隊の施設の共同使用拡大や、「訓練移転」と称する全国での軍事訓練の無 制限の拡大、「思いやり予算」の日本国外の米軍基地への支出に突き進む という内容を含んでいます。

国民生活・未来に大いに関わるこのような重大な軍事外交政策について、国会承認もなしに国家間の合意とされることを許してはいけません。 是非とも"普天間基地の無条件返還と辺野古・徳之島への移設断念を求める署名"にご協力をお願いします。

絶対許せない!

グアムの海兵隊基地建設に追加経費負担

沖縄の海兵隊のグアム移転に関連して、米国が求めている追加経費負

担に、日本政府が応じる方向で協議に入ることが 28 日に明らかにされました。既に 2006 年のロードマップ合意で約 61 億ドルの負担を約束している上に、追加の負担です。米の環境保護局(EPA)の環境影響評価に結果により、グアムの軍事施設と民間インフラ整備の財政支出が増大することと、米国の財政危機を背景とした米国側の予算の削減が背景となっています。

「日米共同声明」に明記されていた「思いやり予算」のグアムの米軍基地への投入に対応するものと考えられます。国内では消費税増税などで国民から取り上げることを考えて、米軍に対しては気前良く追加負担とは許せません!「思いやり予算」削減の声を上げていきましょう!(2010.07.30)

DV男



菅首相もアメリカ議会も、沖縄の基地負担に 「感謝」を表明。(2010.7) by 壱花花

抗議

在日米陸軍ローパー渉外部長の問題発言

「まず基地のほうが先にあったんだ! 承知でお住まいになっているんでしょ!」

TBS がゴルフボール飛出し問題を報道

私たちが何度も何度も告発し続けてきた、キャンプ座間ゴルフ場のボール飛出し問題を、「噂の!東京マ ガジン」(TBS)が取り上げ、「噂の現場:アメリカからゴルフボールが飛んでくる町」として報道しました。 山口良一さんが、 駐車場の屋根に穴が開いた跡や、飛び込んできたボールを 24 個も保管している方、 物置にボールが直撃した跡、危険な相武台中学校の状況や、保育園の隣の公園(新磯野西公園)での園児 の遊びの禁止などをレポートしていました。

米軍の本音に断固抗議!

在日米陸軍司令部ローパー渉外部長は、とんでも ないことに、「ボールが出てきて人間が死ぬかもわ からないというが、そんなに危なかったらゴルフ場に ギャラリーは入れないじゃないですか!」などと発言 をしていました。大して危なくないのに騒ぐんじゃ ない!というわけです。しかし、ゴルフを見に来た 人と、住民を一緒にしないでほしいものです。番組 中でも女性が「ガラスが割れるし、(突然に)ボー ルが目の前を通過していった。」と、その怖さを告 発していました。



新磯野西公園での、市民のゴルフボール飛び込み抗議集会 (5月30日 歓迎しない会の呼びかけで開催された。)

さらにローパー氏は、「**まず基地のほうが先にあったんだ!皆さん承知でお住まいになっているんでしょ!**」 などとのたまったそうだ。ボールが飛び出して何が悪いんだ!悪いのは皆さんの方でしょ!ということだ。 これではボールの飛出しが無くならない訳です。基地の外の住民を馬鹿にして人権を無視しています。許 せません。抗議の声を上げましょう!

やっぱりゴルフ場は即刻返還し市民の手に!

これには、キャスターの森本毅郎さんが、妥当にも「もともとは日本の土地だからな!! 」とキッパリと反 駁していました。これには、出演者みんなが納得をしていました。

また、番組は、米軍の福利厚生施設としてのこのゴルフ場の利用者がほとんど日本人であるという実態 も告発し、もう不要なものなんだということも伝えていました。

そうです、もうこのゴルフ場は市民に返還するしかないのです。これまで何度も訴えてきたのですが、 米軍に任せていては抜本的対策が不可能です。キャンプ座間のゴルフ場は即刻閉鎖し、市民に返還させる べきです。市民みんなで声を上げて生きましょう!(2010.07.30)